

# 保証とアフターサービスについて

## 保証書について

この製品には、保証書が添付されていますので所定事項の記入および記載内容をご確認のうえ大切に保管してください。

## アフターサービスについて

調子が悪いときはまずチェックをしてください。  
この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。  
それでも具合の悪いときは、お買上げ販売店、またはサービス会社にご相談ください。

## 保証期間中の修理について

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。  
詳細は保証書をご覧ください。

## 保証期間経過後の修理について

修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。  
補修性能部品の最低保有期間は、製造打切後8年です。

●購入店名などを記入しておきますと、アフターサービスのとき便利です。

購入店名 電話 ( )

購入年月日 年 月 日

●万一故障などでアフターサービスをお申しつけのときは、右の内容をお知らせください。

形名 = (本体) CP-L100

(リモコン) C-D9

症状 = できるだけ詳しく

道順 = 付近の目印も

◎株式会社 日立製作所 情報映像事業部 映像システム部

〒140 東京都品川区南大井6-26-2

大森ベルポートB館

電話 (03) 3763-2411 (代)

# HITACHI

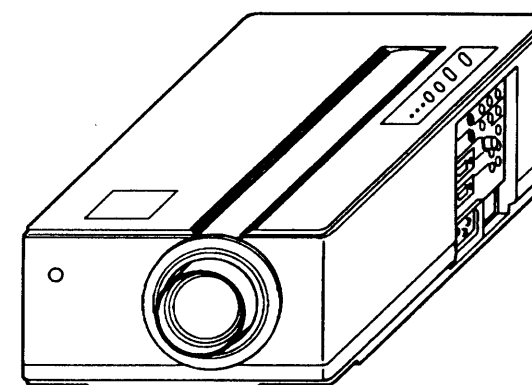
## 液晶プロジェクター

形名

# CP-L100

## 取扱説明書

このたびは、日立液晶プロジェクターをお求めいただき、まことにありがとうございました。  
この取扱説明書をよくお読みになり、ご理解のうえ正しくご使用ください。なお、お読みになった後は、保証書とともに大切に保管してください。



## 概要

本液晶プロジェクターは、NTSC/PAL方式のビデオ信号と、各種のコンピュータ信号をスクリーンに映し出せる投写型プロジェクターです。設置スペースをとらず、簡単に大画面が実現できます。

## 特長

### (1) 高輝度

メタルハライドランプと高効率光学系の採用による高輝度

### (2) 高解像度

RGB各色ごとに3枚の高精細液晶パネルを採用

### (3) 小形、軽量

### (4) 上下反転、左右反転機能

用途に応じて設置方法が選べます。

### (5) スピーカ内蔵

3Wのアンプ、スピーカーを内蔵

### (6) 電動ズーム、電動フォーカス

## もくじ

ページ

お使いになる前に .....	2
各部の名称と働き .....	6
設置 .....	8
基本操作 .....	9
映像の調節 .....	11
左右反転、上下反転 .....	12
VIDEO 信号入力端子への接続 .....	13
RGB 信号入力端子への接続 .....	13
システムアップ例 .....	16
エアフィルターのカleaning .....	16
ランプについて .....	17
メッセージ一覧表 .....	17
故障かな?と思ったら .....	18
仕様 .....	19
保証とアフターサービスについて ....	裏表紙

# お使いになる前に

## 〈ご使用のまえに〉

### 絵表示について

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



## 警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



## 注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

### 絵表示の例



△記号は警告（注意を含む）を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容（左図の場合は感電注意）が描かれています。



⊘記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。



●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は差し込みプラグをコンセントから抜け）が描かれています。

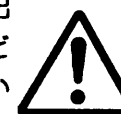
# 安全上のご注意

## 警告

### ■万一、異常が発生したとき

●万一、煙が出ている、変なにおいがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに電源スイッチを切り、その後必ず差し込みプラグをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認して販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は、危険ですから絶対おやめください。

●画面が映らない、音が出ない、変な音がするなど故障状態で使用しないでください。



プラグをコンセントから抜くこと

火災・感電の原因となります。

すぐに電源スイッチを切り、差し込みプラグを抜いて修理を販売店にご依頼ください。

●万一、本機の内部に水などが入った場合は、まず本機の電源スイッチを切り、差し込みプラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

### ■不安定な場所に置かないでください

ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりしてけがの原因となります。



### ■キャビネットを開けないでください

キャビネットは開けないでください。内部には電圧の高い部分があり、感電の原因となります。内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。



分解禁止



感電注意

### ■改造しないでください

本機を改造しないでください。火災・感電の原因となります。



分解禁止

### ■風呂場では使用しないでください

風呂場では使用しないでください。火災・感電の原因となります。



水場での使用禁止

### ■異物を入れないでください

●本機の通風孔などから内部に金属類や燃えやすいものなど異物を差し込んだり、落し込んだりしないでください。火災・感電の原因となります。



●万一、異物が本機の内部に入った場合は、まず本体の電源スイッチを切り、差し込みプラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。



プラグをコンセントから抜くこと

### ■点灯中はレンズをのぞかないでください

点灯している状態でレンズをのぞかないでください。強い光が投射されますので視力障害などの原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。



### ■衝撃を与えないでください

万一、本機を落したり、キャビネットを破損した場合は、本機の電源スイッチを切り、差し込みプラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



プラグをコンセントから抜くこと

### ■液体の入った容器などを

#### 置かないでください

本機の上に花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器または小さな金属物を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となります。



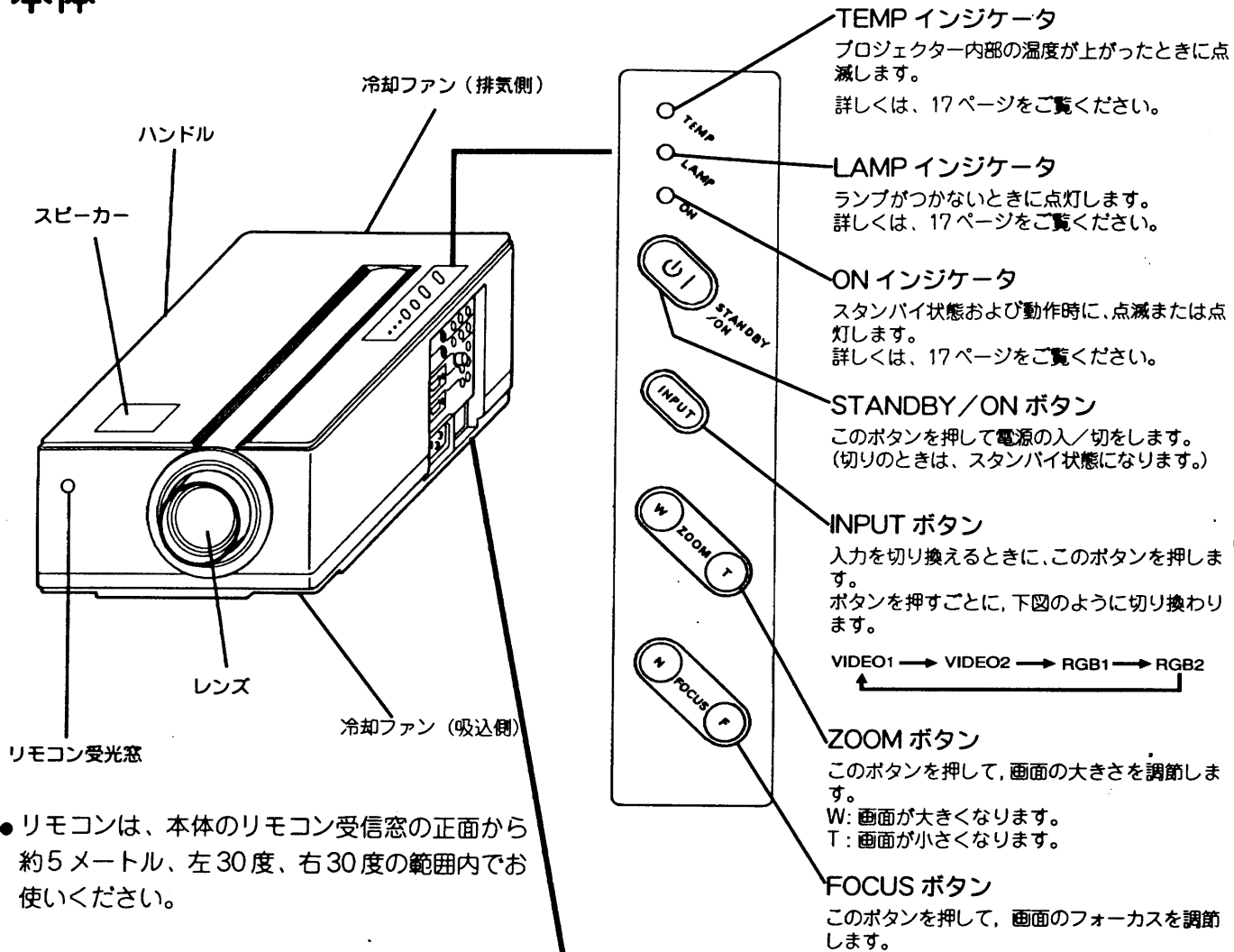
### ■表示以外の電源で使用しないでください

表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。火災・感電の原因となります。

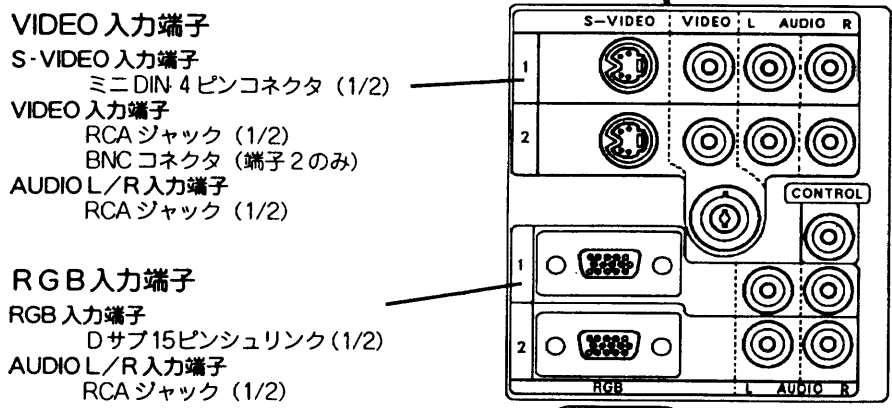


# 各部の名称と働き

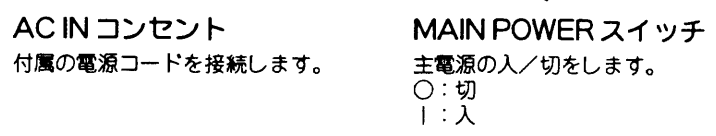
## 本体



● リモコンは、本体のリモコン受信窓の正面から約5メートル、左30度、右30度の範囲内でお使いください。



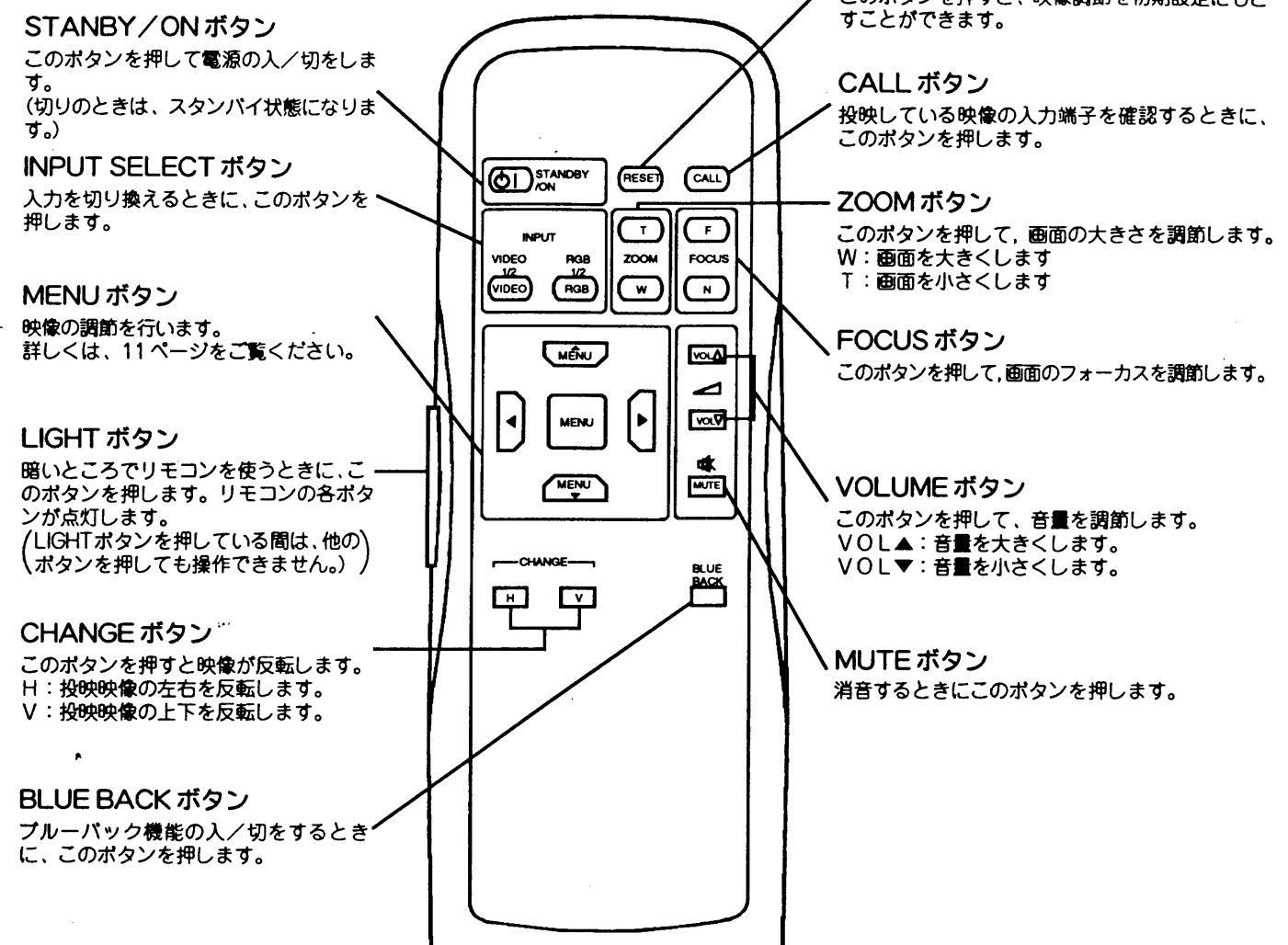
● モノラル音声入力時は、AUDIO L 入力端子に接続してください。



**警告 AC IN コンセント接続上のご注意**

付属の電源コードを AC IN コンセントの根本まで確実に差し込んでください。接続が不完全な状態で動作させると感電や火災の原因になることがあります。

## リモコン送信機



**乾電池の入れかた** 付属の単3形乾電池をリモコンに入れます

- 電池ぶたをはずします**  
電池ぶたを押して、矢印の方向にずらします。
- 乾電池を入れます**  
必ず⊕、⊖の表示に合わせてください。
- 電池ぶたを閉めます**

**注意 乾電池の使用上のご注意**

- 本機で指定されていない電池は使用しないでください。また、新しい電池と古い電池を混ぜて使用しないでください。電池の破裂、液もれにより、火災、けがの原因となることがあります。
- 電池を機器内に挿入する場合、極性表示プラス⊕とマイナス⊖の向きに注意し、機器の表示通り正しく入れてください。間違えますと電池の破裂、液もれにより、けがや周囲を破損する原因となることがあります。

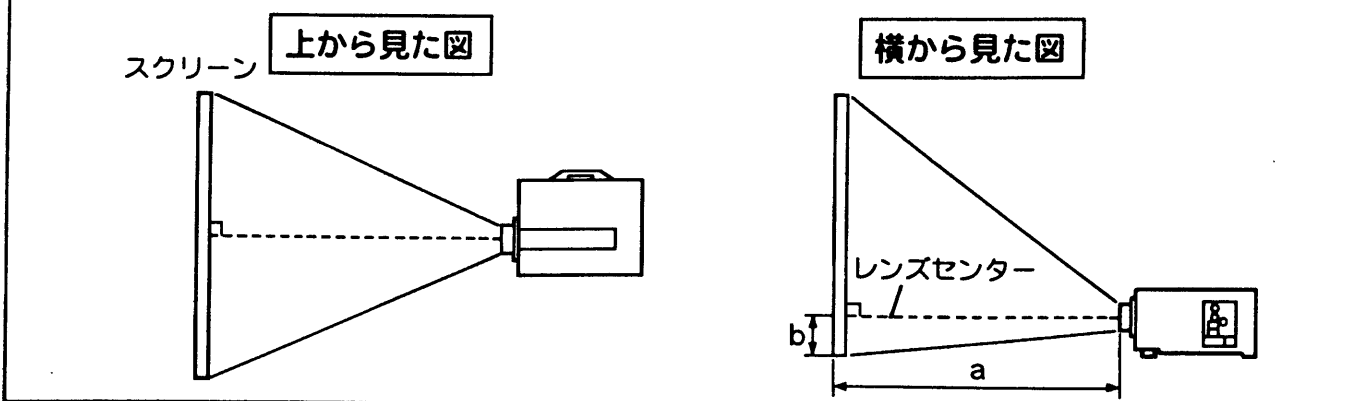
**注意 リモコンの使用上のご注意**

- リモコンを落としたり、衝撃を与えないでください。
- リモコンに水をかけたり、ぬれたものの上に置かないでください。故障の原因になります。
- 長時間ご使用にならない場合は、乾電池をリモコンから取出しておいてください。
- リモコンの操作がしにくくなったなら、乾電池を交換してください。

# 設置

## 液晶プロジェクターとスクリーンの設置例

下図を参考に画面サイズと投射距離を決めてください。

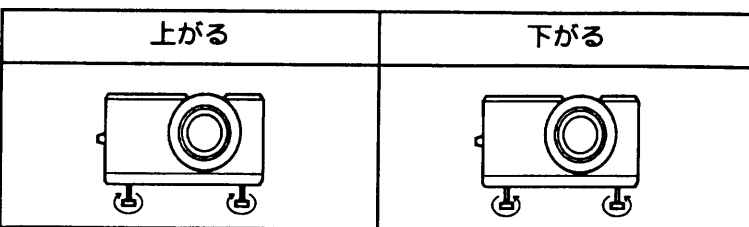
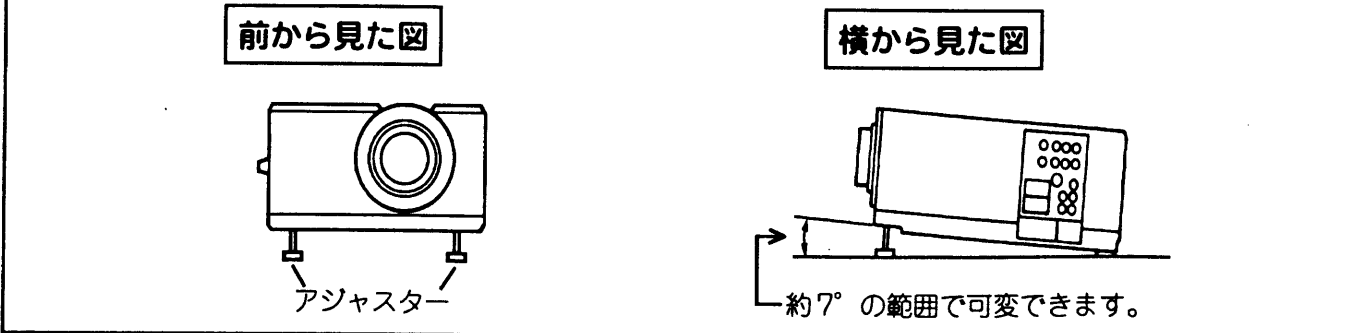


スクリーンサイズ	a		b
	最小	最大	
40 インチ	1.4 m	2.2 m	9cm
60 インチ	2.1 m	3.4 m	13cm
80 インチ	2.8 m	4.5 m	18cm
100 インチ	3.5 m	5.7 m	22cm
120 インチ	4.3 m	6.9 m	26cm
150 インチ	5.3 m	8.6 m	33cm
200 インチ	7.1 m	11.5 m	44cm

a : 液晶プロジェクターからスクリーンまでの距離  
b : レンズセンターから画面下までの長さ

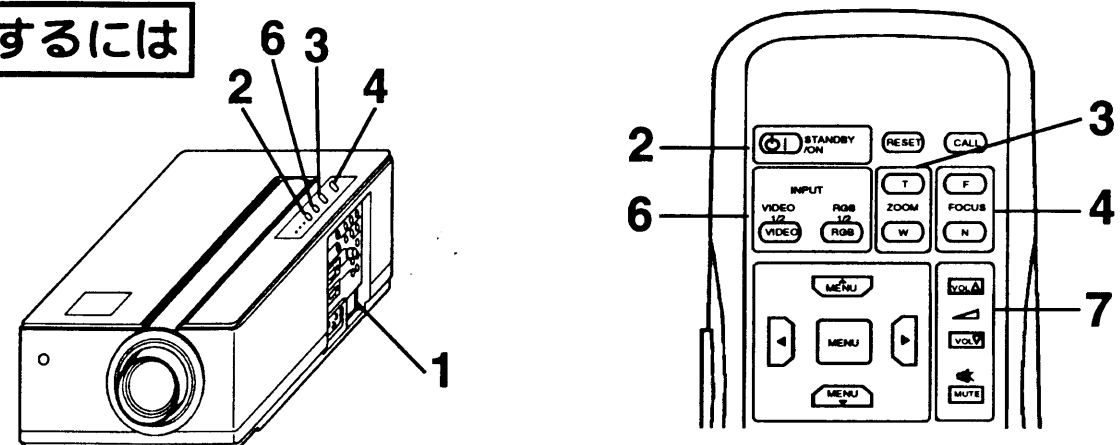
## アジャスターの使い方

底部のアジャスターを利用して、投射位置を調整してください。



# 基本操作

## 投射するには



### 1 本体の MAIN POWER スイッチを入れる [I : ON]

●ON インジケーターがオレンジ色に点灯します。

### 2 本体または、リモコン送信機のSTANDBY / ONボタンを押す

●ON インジケータが緑色の点滅から、緑色の点灯になります。  
●緑色の点滅は、ウォームアップ中を示します。

### 3 ZOOM ボタンで画面サイズを調節する

●[W] を押すと画面が拡大、[T] を押すと画面が縮小されます。

### 4 FOCUS ボタンで、フォーカスを合わせる

(1) FOCUS ボタンを押すと、右の画面表示がでます。  
(2) FOCUS ボタンで、映像がはっきりするところに合わせます。

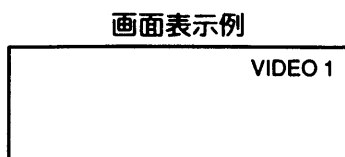


### 5 接続機器の電源を入れる

他の機器との接続は、13 ページから 16 ページを参照してください。

### 6 本体の INPUT ボタン、または、リモコン送信機の INPUT SELECT (VIDEO、RGB) ボタンを押して、スクリーンに映したい信号を選ぶ

●画面右上部に、選択されている信号入力を表示します。

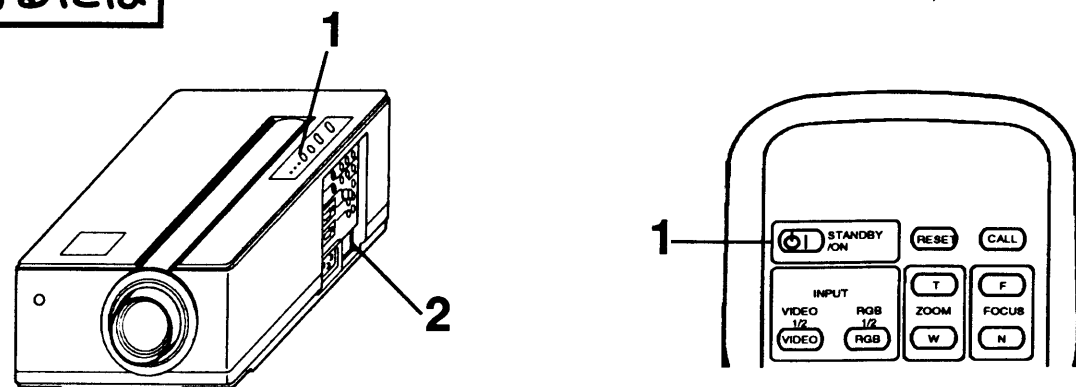


### 7 VOLUME ボタンで、音量を調節する

●[VOL▲] : 音量が大きくなります。  
●[VOL▼] : 音量が小さくなります。  
●[MUTE] : 消音の入 / 切をします。  
消音時は、音量表示バーが緑から赤に変わります。

# 基本操作 (つづき)

## 電源を切るには



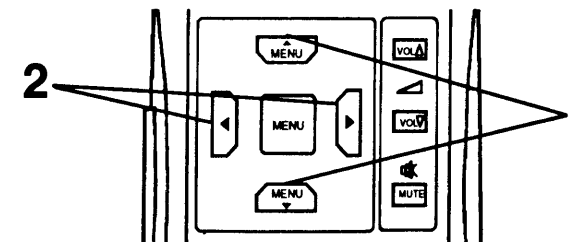
### 1 本体または、リモコン送信機のSTANDBY/ONボタンを押す

●ONインジケータがオレンジ色の点滅になり、ランプが消えます。その後(約1分後)ファンが止まりオレンジ色の点灯になります。

### 2 本体のMAIN POWER スイッチを切る [○:OFF]

**ご注意** STANDBY/ON ボタンを押した後、約1分間、液晶プロジェクタ内の温度を下げるため、(クールダウン中) ファンが回っています。

# 映像の調節



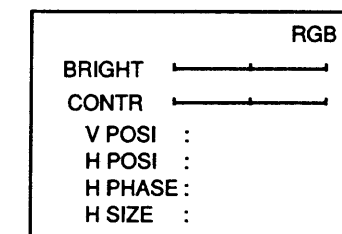
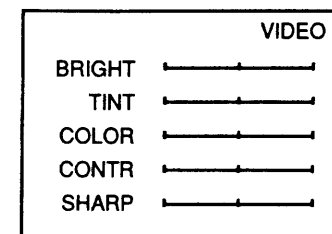
### 1 リモコン送信機のMENUボタンを押す

- MENUボタンを押すと、調節項目を画面表示します。
- 調節項目のうち、緑色に表示されているのが調節できる項目です。

### 2 / ボタンで調節したい項目を選び、 / ボタンを押して調節する

(例) VIDEO 信号入力

(例) RGB 信号入力



- 初期設定に戻すには、リモコン送信機のRESET ボタンを押してください。画面右上部に "NORMAL" と表示されます。

調節項目	調節内容
BRIGHT (明るさ)	暗くなる ← → 明るくなる
TINT (色あい)	赤っぽくなる ← → 緑っぽくなる
COLOR (色の濃さ)	色が淡くなる ← → 色が濃くなる
CONTR (コントラスト)	コントラストが弱くなる ← → コントラストが強くなる
SHARP (シャープネス)	やわらかな画質になる ← → くっきりとした画質になる
V POSI (垂直位置)	画像を上下に移動する
H POSI (水平位置)	: 画像を左に1ドット移動する : 画像を右に1ドット移動する
H PHASE (水平位相)	文字を表示したとき、チラツキやコントラストがない場合 H PHASE を調節し、チラツキが少なくなるように調節してください
H SIZE (水平サイズ)	: 画像の横のサイズを大きくする : 画像の横のサイズを小さくする

- ご注意**
- PAL 方式のVIDEO 信号入力の場合、TINT は調節できません。
  - RGB 信号入力の場合、TINT, COLOR, SHARP は調節できません。
  - VIDEO 信号入力の場合、V POSI, H POSI, H PHASE, H SIZE は調節できません。

## メモリー機能について

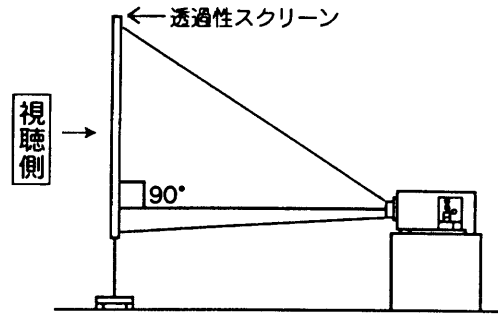
VIDEO1, VIDEO2, RGB1, RGB2 の各入力端子毎にメモリー機能があります。電源を切っても、前に設定した映像の調節状態となります。

# 左右反転、上下反転

## 映像の左右を反転する

映像左右反転機能があり、リモコン操作ボタンにより投映映像の左右を反転させることができます。映像左右反転を利用しますと、下のような設置をすることもできます。

■半透過性の材料（スクリーン）へ投映し、裏側から映像をご覧になることもできます。



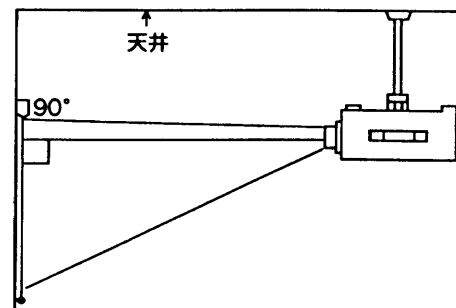
**CHANGE [H] ボタンを押す**

- リモコンCHANGE [H] ボタンを押すと、投映映像の左右が反転します。
- 投映映像をもとに戻すときは、もう一度CHANGE [H] ボタンを押します。

CHANGE [H] ボタン

## 映像の上下を反転する

映像上下反転機能があり、リモコン操作ボタンにより投映映像の上下を反転させることができます。映像上下反転を利用しますと、天吊り設置に対応します。天吊りの設置は、お買い求めの販売店に必ずご依頼ください。



**CHANGE [V] ボタンを押す**

- リモコンCHANGE [V] ボタンを押すと、投映映像の上下が反転します。
- 投映映像をもとに戻すときは、もう一度CHANGE [V] ボタンを押します。

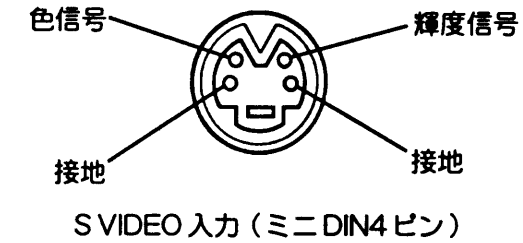
CHANGE [V] ボタン

# VIDEO 信号入力端子への接続

## 1. 入力信号

S-VIDEO 信号	輝度信号 1.0Vp-p, 75 Ω 終端 色信号 0.286Vp-p (バースト信号)、75 Ω 終端
VIDEO 信号	1.0Vp-p, 75 Ω 終端
音声信号	200mVrms, 20k Ω 以下

## 2. 信号入力端子



**ご注意** VIDEO 信号入力端子は、次の順で優先します。  
① S-VIDEO 入力端子 ② RCA ジャック入力端子 ③ BNC コネクタ端子 (VIDEO2 入力のみ)

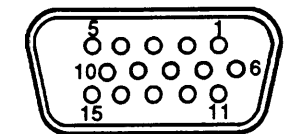
# RGB 信号入力端子への接続

## 1. 入力信号

映像信号	アナログ 0.7Vp-p 75 Ω 終端 (正極性)
水平同期信号	TTL レベル (正極性/負極性)
垂直同期信号	TTL レベル (正極性/負極性)
複合同期信号	TTL レベル

## 2. 信号入力端子

1	映像入力 (赤)	9	N.C
2	映像入力 (緑)	10	接地
3	映像入力 (青)	11	接地
4	N.C	12	N.C
5	接地	13	水平同期信号/複合同期信号
6	接地 (赤用)	14	垂直同期信号
7	接地 (緑用)	15	N.C
8	接地 (青用)		



D サブ 15 ピン シュリンク 端子

# RGB 信号入力端子への接続 (つづき)

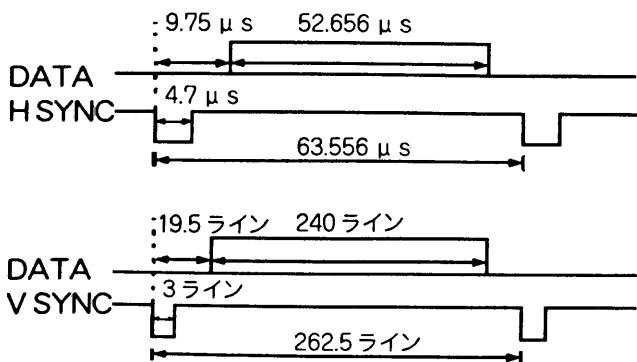
## 3. コンピュータ信号例

コンピュータ/信号源	解像度 H×V	fH (kHz)	fV (Hz)	同期信号	インタレース/ ノンインタレース
15kHz RGB (NTSC)	—	15.7	60	H,V コンポジット	インタレース
VGA-1 (IBM 及 互換機)	640 × 350	31.5	70	H,V セパレート H: 正 V: 負	ノンインタレース
VGA-2 (IBM 及 互換機)	640 × 400	31.5	70	H,V セパレート H: 負 V: 正	ノンインタレース
VGA-3 (IBM 及 互換機)	640 × 480	31.5	60	H,V セパレート H: 負 V: 負	ノンインタレース
マッキントッシュ 13 インチモード (Apple)	640 × 480	35.0	66.7	H,V セパレート H,V コンポジット	ノンインタレース
PC9801 ノーマルモード (NEC, エプソン)	640 × 400	24.8	56.4	H,V セパレート H: 負 V: 負	ノンインタレース
VESA 72Hz standards	640 × 480	37.9	72	H,V セパレート H: 負 V: 負	ノンインタレース

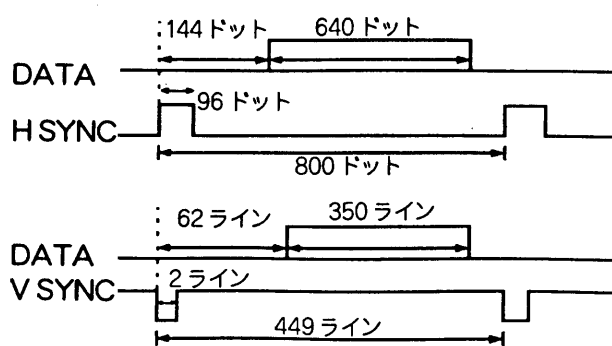
## 4. 初期設定信号

信号として下記の信号を初期設定しています。  
コンピュータ機種によっては、異なることがあります。そのときは 11 ページを参照して調節してください。

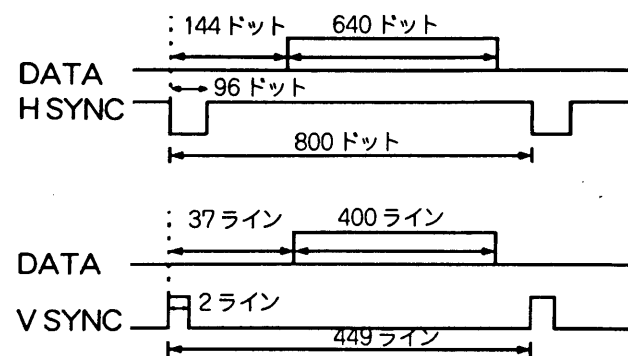
(1) 15kHz RGB (NTSC)



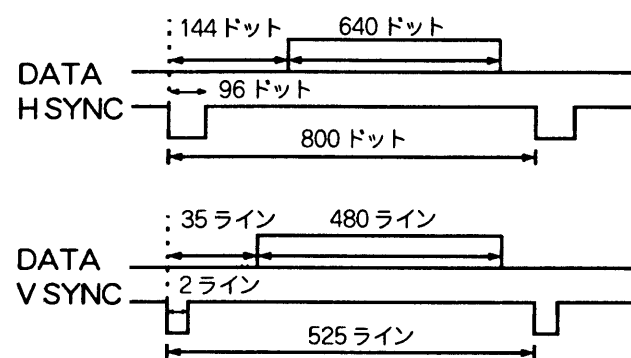
(2) VGA-1



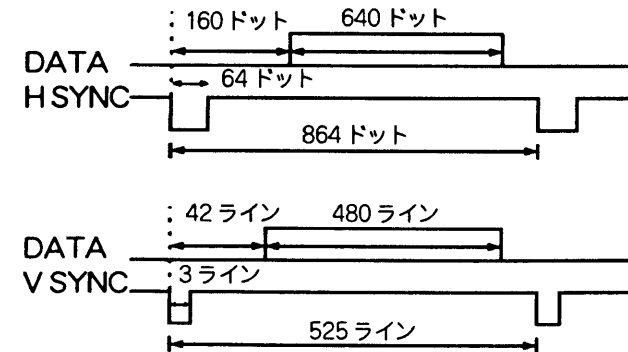
(3) VGA-2



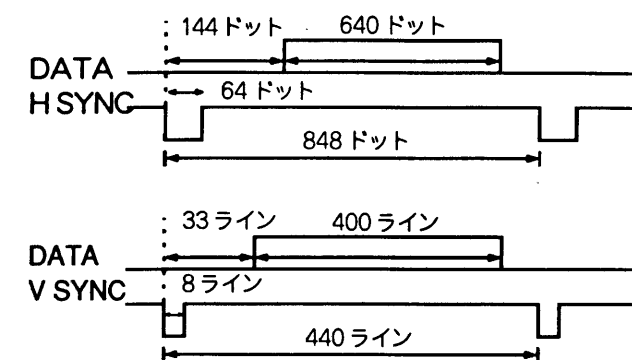
(4) VGA-3



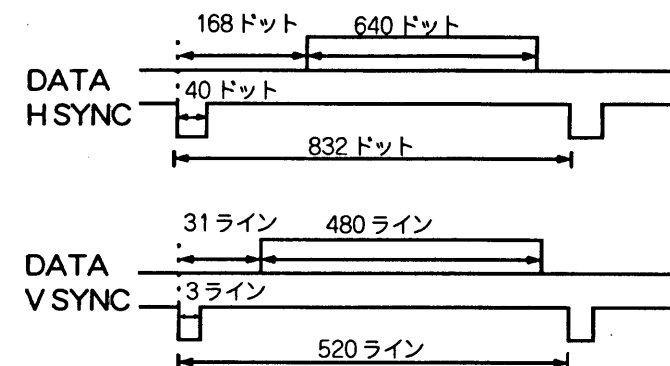
(5) マッキントッシュ 13 インチモード



(6) PC9801 ノーマルモード



(7) VESA 72Hz standards.



## 5. コンピュータとの接続

**ご注意** コンピュータは、機種によって複数の表示画面モードを持っているものがあります。この中には、本機では対応できないモードがあります。  
本機とコンピュータを接続する場合、端子形状、信号レベル、タイミングや解像度等の適合性をご確認ください。

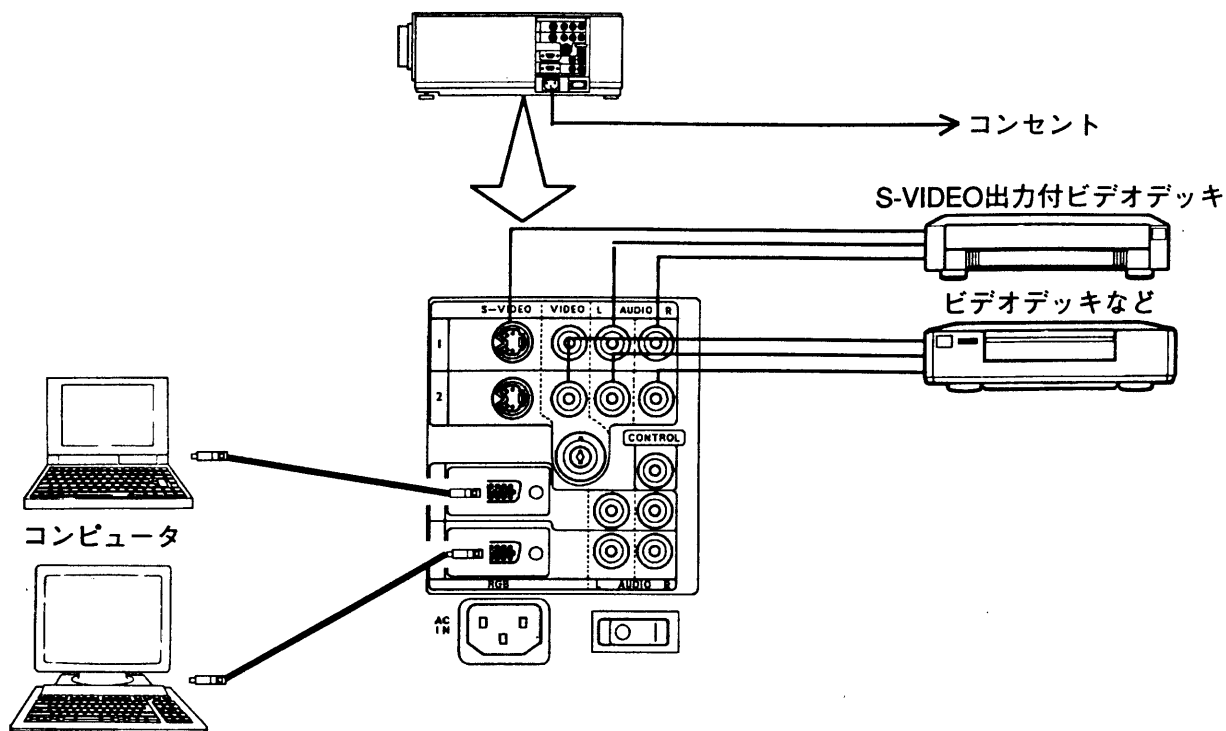
液晶プロジェクターおよびコンピュータの電源を OFF (切) にして、接続してください。  
接続するコンピュータに応じて信号ケーブルを選び、液晶プロジェクターの RGB 信号入力端子および、コンピュータの RGB 信号出力端子へ形状を合わせて差し込み、両方のネジをしっかりと固定してください。

名称	品名	接続コンピュータ	端子形状	
VGA ケーブル	SC-200I	IBM 及び 互換機用	Dサブ 15ピンシュリンクーDサブ 15ピンシュリンク	同梱
MAC 変換ケーブル	SC-A25I	マッキントッシュ用	Dサブ 15ピンシュリンクーDサブ 15ピン	別売
98 変換ケーブル	SC-N25I	PC98 シリーズ用	Dサブ 15ピンシュリンクーDサブ 15ピン	別売



# システムアップ例

お手持ちの機器に合わせて接続してください。



**ご注意** 各機器の電源を切ってから接続してください。  
 接続ケーブルは、それぞれ端子の形状に合った正しいものをお使いください。  
 接続にあたっては、各機器の取扱説明書をご覧ください。

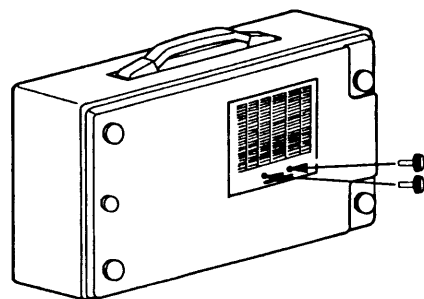
# エアフィルターのクリーニング

エアフィルターのクリーニングは、約 100 時間を目安に行ってください。

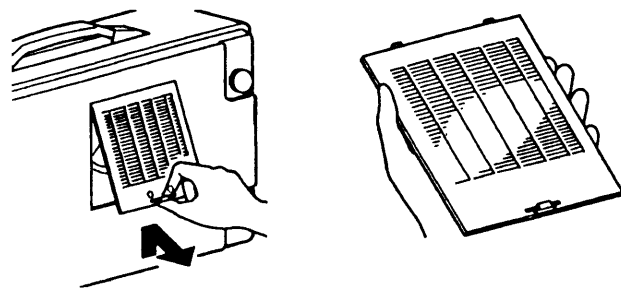
## 1 本体の MAIN POWER スイッチを切り、電源コードを抜く

## 2 底面のエアフィルターを外す

①二本のネジを外す



②エアフィルターを外す



# エアフィルターのクリーニング(つづき)

## 3 掃除機でフィルターを掃除する

## 4 エアフィルターをはめる

**ご注意** フィルターの汚れがひどいときは、中性洗剤を薄めた液を布にひたしてふき取り、乾いた布で仕上げてください。ほこり等によりエアフィルターがつまりますと、プロジェクター内部の温度上昇を防止するため、プロジェクターの電源を切ることがあります。

# ランプについて

光源のランプには、寿命があります。

長時間使用しますと、映像が暗くなったり、色あいが悪くなったりします。また、ランプが点灯なくなると LAMP インジケータが赤色に点灯します。(累積使用時間 約 700 時間を目安にしてください)

このようなときは、新しいランプと取り替えが必要です。ランプの取り替えには、特別な技術が必要ですので、お買い求めの販売店または、サービス会社にお問い合わせください。

**ご注意** LAMP インジケータは、ランプ部が高温になったときにも赤色に点灯します。電源を切り、しばらく(約 20 分)時間をおいて再度電源を入れてください。再度電源を入れても LAMP インジケータが赤色に点灯するときは販売店または、サービス会社にご連絡ください。

# メッセージ一覧表

## 画面表示

画面に、次のメッセージが表示されます。

NO SIGNAL	信号が入力されていません。
SYNC IS OUT OF RANGE	現在の入力信号の水平周波数は本機の許容を越えていますので対応できません。

## インジケータ表示

ON インジケータ、LAMP インジケータは、次のようなときに点灯あるいは点滅します。

	インジケータ表示	メッセージ	処置のしかた
ON インジケータ	オレンジ色の点灯	スタンバイ状態	———
	緑色の点滅	ウォームアップ中	———
	緑色の点灯	動作状態	———
	オレンジ色の点滅	クールダウン中	———
LAMP インジケータ	赤色の点灯	ランプが点灯しない	しばらく(約 20 分)時間をおいて、再度電源を入れてください。
	赤色の点滅	エアフィルターがはずれている	エアフィルターをはめます
TEMP インジケータ	赤色の点灯	内部が高温になっている	通気孔をふさがないように正しく設置をしてください


LAMP インジケータが点灯、点滅したときは、電源を切ってから処置を行ってください。

それでも異常があるときは販売店または、サービス会社にご相談ください。



# 故障かな？と思ったら

修理に出す前に、下記のことをもう一度お確かめください。  
それでも具合の悪い場合は、販売店にお問合わせください。

このようなときは	よくある事例	ここをお調べください	ページ
電源が入らない	●主電源が入っていない	●MAIN POWER スイッチを入れてください。	P.9
	●電源コードが抜けている	●電源コードをAC INに差し込んでください。	P.6
映像も音声もでない	●入力切換の設定が異なっている	●本体またはリモコン送信機で設定してください。	P.6, P.7
	●本機への配線が正しく接続されていない	●正しく接続してください。	P.6, P.16
映像は出るが音声が出ない	●本機への配線が正しく接続されていない	●正しく接続してください。	P.6, P.16
	●音量調整が最小になっている	●音量ボタンを押してください。	P.9
	●消音状態になっている	●MUTE ボタンを押してください。	P.9
音声は出るが映像が出ない	●本機への配線が正しく接続されていない	●正しく接続してください。	P.6, P.16
	●明るさ調整が(暗い)側いっぱいになっている	●MENU ボタンで BRIGHT を選択し、  キーを押してください。	P.11
色がうすい 色あいが悪い	色の濃さ、色合い調整が正しく調整されていない	映像の調整を行ってください。	P.11
画像が暗い	●明るさ、コントラスト調整が正しく調整されていない	●映像の調整を行ってください。	P.11
	●ランプの寿命が近い	●新しいランプと交換が必要です。	P.17
画像がぼやける	フォーカスが合っていない	フォーカスを調整してください。	P.9
LAMP インジケータが赤色の点灯	ランプ異常	しばらく(約20分)時間をおいて、再度電源を入れてください。	P.6, P.17
TEMP インジケータが赤色の点灯	内部が高温になっている	通気孔をふさがないでください。	P.4
LAMP インジケータが赤色の点滅	エアフィルターがはずれている	エアフィルターをはめてください。	P.16, P.17

画面中に輝点や要点がみられることがありますが、液晶特有の現象であり、故障ではありません。

# 仕様

●本仕様は改良のため、予告なく変更することがあります。  
●この液晶プロジェクターを使用できるのは日本国内のみです。外国では使用できません。  
This Liquid crystal projector set is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.

品名	液晶プロジェクター	
形名	CP-L100	
表示方式	液晶パネル3枚3原色光シャッター方式	
液晶パネル	パネルサイズ	1.3インチ
	駆動方式	TFT アクティブマトリクス
	画素数	311,696画素(垂直484×水平644)
レンズ	ズームレンズ F=3.0~3.8 f=46.5~74.4mm	
ランプ	メタルハライドランプ 250W	
スピーカー	最大3W(モノラル)	
電源	AC100~120V、50/60Hz	
消費電力	最大350W	
使用温度範囲	0~35℃	
外形寸法	幅320×高さ169×奥行462mm	
質量(重量)	10.5kg	
入力端子	VIDEO 信号入力端子	S映像: ミニDIN4 ピン端子 映像: RCA ジャック端子 BNC 端子 (VIDEO 2のみ) 音声: RCA ジャック端子
	RGB 信号入力端子	RGB 信号: Dサブ 15ピン シュリンク端子 音声: RCA ジャック端子
付属品	リモコン送信機 ..... 1個 Audio/Video ケーブル ..... 1本 電源コード ..... 1本 単3乾電池R6P VGA ケーブル ..... 1本 (またはSUM-3) ..... 2個	

## 寸法図

単位: mm

